



営業三課／栗田満夫

チヨダは印刷機材の合理化を推進する  
総合メーカーです。

パーフェクトは夢の印刷機

(全自動)です。

超薄紙から厚紙まで、忙しい  
人手の足りない工場に大好評。

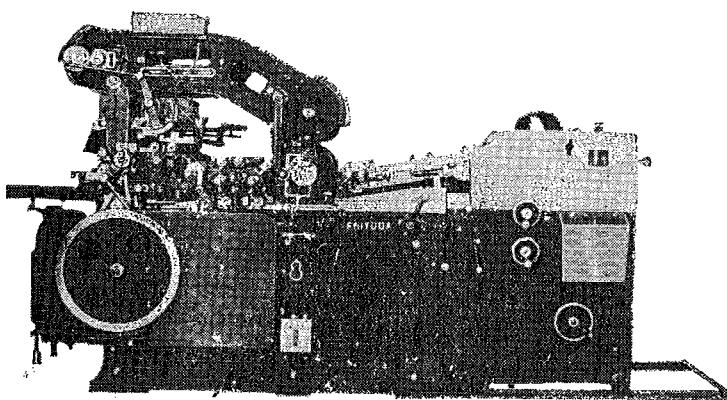


営業一課／庄司政雄

パーフェクトはたくさんのお賞  
賛の言葉をいただきました。

よい製品をつくる励みになります。

営業三課／打林行夫



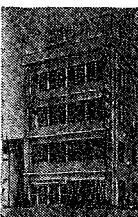
新製品 **パーフェクト** 全自動四色凸版印刷機

8

千代田印刷機製造株式会社  
千代田印刷材料製造株式会社

本社  
横浜支社  
福岡支社  
立川工場  
九州工場

東京都千代田区神田猿楽町1-4 TEL 東京(292) 2011 (代) ~8  
横浜市西区高島通り1-7 TEL 神奈川(045) 44-6572・7358・7028  
福岡市御供所町3番16号(聖福寺前) TEL 福岡(28) 3960・0153  
東京都昭島市東町1丁目1番地5号 TEL 立川(0425) 2-2470・4383  
佐賀県小城郡牛津町(牛津駅前) TEL 牛津 72



横浜支社

昭和43年10月号

世界女子選手権中止に想う.....

保坂周助.....(1)

IHF世界女子選手権の中止決める...(2)

IHF総会出席の荒川理事長に聞く...(4)

選手強化対策本部員が内定.....(6)

要望強い日本リーグ.....(7)

第23回国体展望.....(8)

海外トピックス.....(11)

全日本学生選抜東西対抗.....(14)

ネデフルーマニアコーチの指導をみる  
.....(16)

全日本教職員選手権大会.....(19)

総評.....森田正英...(21)

球界パトロール.....(22)

全日本大会の再検討.....(23)

世界ハンドボールの歩み⑥.....(24)

フランスの技術研究⑭.....(26)

技術教室⑥

シュートから見た女子選手(下)

…北川 浩...(28)

秋のシーズン開幕.....(30)

各地の記録.....(31)

編集後記.....(32)

表紙写真 第18回全日本学生選抜東西対抗

戦から

(9月15日愛知県体育館)

ソ連軍がチエコへ進入して非道極まる武力行使に出たことは近来まれに見る大ニュースであった。图らずも我々はそれによつて大きな被害を受けるハメにおちいったことは遺憾この上もないことである。

国際試合にめぐまれない我々は、今年十二月ソ連で開催されることになつたオリンピック大会に幸い、参加の権利を与えられ、絶好のチャンスということで関係者一同張り切つて準備を進めていた矢先に「中止」ということで何とも残念でたまらなかつた。

中止に至るまでの経過についてはすでに報せられている通りで、八月三十日、三十一日オランダで開かれたIHF総会の席頭、投票権として提出され議論の末投票に持ちこまれ、その結果、中止13票、中止反対12票、棄権2票で中止ときつたものである。大会開催準備を整えていたソ連は

ソ連軍がチエコへ進入して非道極まる武力行使に出たことは近来まれに見る大ニュースであった。图らずも我々はそれによつて大きな被害を受けるハメにおちいったことは遺憾この上もないことである。

国際試合にめぐまれない我々は、今年十二月ソ連で開催されることになつたオリンピック大会に幸い、参加の権利を与えられ、絶好のチャンスということで関係者一同張り切つて準備を進めていた矢先に「中止」ということで何とも残念でたまらなかつた。

立或いは人種差別等の影響で年中問題を起している。由来スポーツは、特にオリンピックでは人種宗教又は政治上の理由によつて差別待遇することはまかりならんといふことになっておりこれを理想としている。然し現実の問題はなかなかそう理想通りつてない。日本でもこれ迄北鮮と南鮮、

するかが気にかかる。出来得ればみんな参加してスポーツを通して相互信頼、尊敬の念を深め、世界の平和、国際親善に寄与してもらいたいものである。

御承知の通り標記大会参加の日本女子選手団はすでに決って居りこれ迄全員一致協力して努力を重ね三回の強化合宿も終つ

## 世界女子選手権中止に想う

日本ハンドボール協会々長代行

保坂周助

弱くては出場さしてもられない。来年あたり相当の実力と、実績を挙げておかないとJOCは派遣してくれないと見る。勿論本協会自体は万全をつくして普及、強化に当らなければならないが、日本国内のハンドボール関係者、各チーム共夫々の部門で一層の奮起を望んでやまない。

(今号は時評を休載いたします)

# 世界女子選手権の中止決まる

## チエコ侵入事件でIHF総会が議決

国際ハンドボール連盟（IHF）は、8月30日夜、オランダのアムステルダムで、今冬12月13日から9日間ソビエトのモスクワ、レニングラード、キエフなどで行う予定の第4回世界女子7人制選手権大会を中止すると発表した。

これは同日開かれた第12回IHF総会の冒頭に「ソビエトなど東欧5ヶ国のチエコ侵入事件で同選手権大会を予定どうり行うか、どうか」という緊急動議があり秘密（無記名）投票の結果、13—12（そのほかに棄権2）の僅少差で中止に決ったことに基くものである。

日本協会は、同総会に出席していた荒川清美理事長の帰国（9月6日午後4時5分、羽田着）を待つてただちに東京代々木の体協会議室で緊急常務理事会を開き、荒川理事長の報告を聞いて、IHFの決定を再確認した。

予想されたことはいえ、今回IHF総会の決定は誠に残念である。

もはや「政治とスポーツは別」「スポーツに国境なし」などといふ言葉が空しいひびきしか残さぬことは「常識」でさえあるが、4年目に一度の栄光を夢みて、必死の努力をつづけて来た選手たちを待つたものが「中止」という無惨非情な報せであったとは…。

しかし、荒川理事長によれば、  
「総会におけるこの緊急議題の処理はいたって冷静のうちに行われた」ということだし中止が決まった時も「むしろ、当然の結果であるというムードが支配的だった」そうである。

総会では『ソビエトでの開催反対』あるいは西欧諸国が『共産諸国との試合を拒否』といった声は

ひとつもあがらず、単に「今冬の世界選手権を予定どおり行うかど  
うか」ということで協議が進められたようだ。IHF首脳陣が、スポーツと政治は別という精神を少しでも守ろうとした苦慮をそこに感じられる。

採決の方法は、挙手（代表席に飾られた国旗をあげることによる投票）で行われ  
中止に賛成………13ヶ国  
中止に反対………12ヶ国  
棄 権………2ヶ国

という結果のみが発表された。

ソビエト「開催」に執着

開催国のソビエトは、すでにこの大会のために新設中の会場が完

日本協会のある役員は「スポー

ツに政治が介入することはまつたく残念だが、現状ではさけられぬ問題だ。

IHF総会の今回の決定は、むしろ今後に波紋をおこさぬといつて適切ではなかろうか」といつていう。

だが、現実には波紋は起きている。9月5日タスリ共同電として各報道関係が伝えるところによれば、ソビエトのスポーツ紙「ソビエッキー・スポート」は、今回のIHFの決定は「差別的決定」だと非難し、チエコ問題を材料にして、IHF会議を反共産主義、反ソビエトの宣伝に利用したと述べているといわれ、さらに9月6日タスリとして朝日新聞が伝えたニュースによれば、ソビエト女子ハンドボールチームのメンバーがIHFに対し、「スポーツマンの友好関係に政治色を加えようとする国際連盟の不法なやりくちに対し強く抗議する」という内容で出した手紙を「ソビエッキー・スボルト」紙が掲載したという。

これに対するIHFの態度、あけで、そうなれば、国際情勢から判断して西欧諸国の大会ボイコットという不隠な事態を招じてしまふことになりかねない。

卒直にいって日本の態度、立ち場もいろいろ難しくなつていただ

ところで、IHFの決定を聞い

た日本の関係者は落たんの色をくせず、田村正衛団長は8月30日夜自宅で中止決定の報を聞いて「やっぱり…」といったまましている。ヨーロッパ各国でも日本の力を高く評価し、マークしていくだけに…』と残念がることしきりだつた。小袋是郎監督も「体の力が抜けて当分なにもやる気がしない」といつべんにこれまでの疲れが出た感じである。

9月7日夜、東京代々木の体協で開かれた緊急常務理事会では、荒川理事長の帰国報告を了承したあと、全日本女子チーム14人をいちはう各チーム（田村紡7、大崎電気4、大洋デパート2、三菱鉛筆1人）にもどし、10月1日から福井国体に出場させそのあとで「解団式」を行うことになった。（時日未定）田村団長、小袋監督らは『今回の代表チームの力をどうしてみてもヨーロッパで試してみたい』という希望をもち今シーズン中にヨーロッパ遠征ができるならば派遣したい意向が強かつたが経費面の問題やIHF総会が今シーズンの男女ヨーロッパカップトーナメントの中止を決定していること、権威のある国際トーナメントがほとんど今年は流会になるも

のと予想されているためこの計画も断念した。

なお、今回の決定（中止）で、女子の世界選手権（7人制）室内は、規約によれば一九七二年（昭

47）まで開かれることになる。

この年は御承知のとおりミュンヘン・オリンピックの年だ。オリ

ンピックで女子も実施されるよう

だと重複するわけで、その場合は前年（一九七一年＝昭46）に開く

ような特別処置がこうじられるこ

となるのだろうか。

## 世界選手権の中止と

### その後の波紋

女子第4回7人制ハンドボール世界選手権大会はついに中止にな

った。世界選手権をめざし、国内

の大会に出場することもなく、ひ

たすらの練習にはげんでいた代表チームのム選手達の落胆はさぞかしと思われる。

今度こそその意気込みで、例年になく早く選手団を編成した関係者たちの失望も大であろう。

スポーツの世界に政治が……と

か良く云われている。理念的にはもつともである。ギリシャの昔にあつたように、オリンピックの期間は戦争をやめ、ギリシャ人は皆オリンピックに参加し、その時は惜しみを忘れ、互いに全力をつく

消息筋は、ミュンヘンにおける

女子の採否が決まってからIHFは動きだすだろうとみているが、ちょっと気になるところだ。

「一応満足すべき結果」

バウマン会長語る

IHF総会を終えたバウマン会長はこのほどバーゼルの自宅に戻

つたが、フランスのスポーツ紙

「レ・ギャップ」（9月8日付）が伝えるところによると、同会長は

今回の総会をふりかえって次によ

うに話したという。

『世界女子選手権中止』という、組織（IHF理事会のこと）の出した提案が通ったので一応満足すべき

総会であったといえるだろう。

中止か否かの投票はアフリカ諸

国の多くがソビエト側についたの

で緊迫したものとなつた』

馬場副会長が渡欧

日本協会副会長馬場太郎氏（桃山学院大教授）は、ヨーロッパの

体育事情とハンドボール界の観察研究のためこのほど渡欧した。

いままでIHFの各国間はかな

りうまくいっていた。それでも、前回の女子世界選手権のソ連のボ

イコット問題、ヨーロッパ杯への不参加といくつかの問題がすでに

おこっている。今後にこの問題が

尾をひかなければいいと思うが、

幾多の問題がひきおこされそう

である。

IHFの総会に於ける世界選手権大会の中止決定はきわめて僅差で決定している。また本年度のヨ

ーロッパ杯の中止の決定は会長採

決をまつという正に伯仲の投票數であつたと伝えられている。

これが単に今回だけの決定にと

きかけもあるろう。

また実力をつけてきている東欧圏のソ連側の諸国との種々の形の衝突がオリンピックの時に、正にその世界の各地に山積されている難問題、チエコ問題、黒人問題等々の問題が生じしそうである。

今冬に始まる第7回男子世界選手権の予選もいくつかの組み合せである。

これが単に今回だけの決定にと

きかけもあるろう。

オリンピックを控えた1970年

年の世界選手権は前哨戦というよ

り、オリンピック参加の予約券と

は、IHFの非難がはじまつてお

り、IHF主催部が名指しで攻撃

よつては、今後のオリンピックに

評議員会など招集

日本協会では、次の日時で臨時評議員会と全国理事会を招集した。

一、臨時評議員会  
10月4日午後4時

福井県高浜町「よごめ」旅館  
（場所は評議員会に同じ）

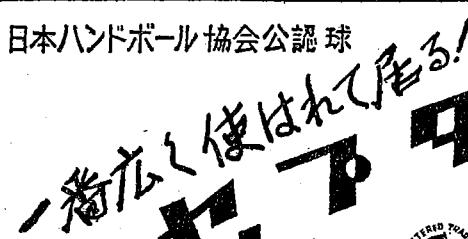
10月2日午後4時30分  
（場所は評議員会に同じ）  
なお10月2日午後7時から同所で  
全国理事長会議も開かれる予定

一、全国理事会  
10月4日午後4時30分

福井県高浜町「よごめ」旅館  
（場所は評議員会に同じ）  
なお10月2日午後7時から同所で  
全国理事長会議も開かれる予定

一、全国理事会  
10月2日午後4時30分

福井県高浜町「よごめ」旅館  
（場所は評議員会に同じ）  
なお10月2日午後7時から同所で  
全国理事長会議も開かれる予定



サービス部  
新宿区新宿2丁目電停前  
TEL (341) 2979-1016

望月運動用品KK  
東京都墨田区横川橋4丁目6番  
TEL 本所 (622) 0746

藤本  
強

## IHF 総会出席の荒川理事長に聞く



8月30日、31日オランダのアムステルダムで開かれた第12回国際ハンドボール連盟(IHF)総会に日本代表として出席の荒川清美理事長(写真)は、9月7日午後帰国された。

世界女子選手権の中止という史上初の採決など多くの注目をあびた同総会の模様を聞いてみた（編集部）

——ソビエトをはじめとする東欧諸国のチエコ侵入という思いもかけぬ事態があり、今回の総会の雰囲気はかなり緊迫していたと思うのですが

たわけです  
——総会の議長は  
理事長 バウマン I H F 会長です  
——そこで早速投票が行われたのですか

ミュンヘン、男女開催へ

—— といふのは難しいのでは、といった空気がありました。

**理事長** まったくそのとおりでした。バウマン会長も会議終了後、のレセプション席上「今日は各國代表諸氏にとって満足のいく内容ではなかつたと思うが…」とスピーチしたほどです。

**理事長**　いや、世界選手権の開催国であるソビエトの代表が、すべての受け入れ準備が完了に近い現在、是非予定どおり大会を開いてくれとまず発言しました。

理事長　会場は I C C といふ公園の中にある国際会議専用のボーリルがあつられました。こじんまりとした会議場で 27ヶ国の代表とオブザーバーとしてイタリアなど 4ヶ国が出席していました。

ツハンドボーラ協会長、それにIHF首脳のバックアップということになると思います。10月上旬にメキシコシティで開かれるIOCとIFの会議やIOC総会でこの問題はある程度のメモ

——世界選手権中止までのいきさつをお話しつぶさへませんか。  
理事長　総会の前日に I.H.F. の技術委員会と理事会が開かれ、そこで一応「中止にすべきだ」という意見にまとまっていたようですが、総会ではこの理事会の賛否が問われた形になつたわけです。  
——パウマン会長から説明があつたのですか

また、政治とスポーツは別であるといった意見も出て、発言された内容はむしろ開催説が支配的で、理事会案に反対する空気が強かつたようでした。そのうちに、意見を交換しているばかりでは時間を費すのでこのあたりで採決をすべきだという動議が出されたのです。

——採決の方法は

――会議の進行は  
理事長 あらかじめ各国から提出  
されている議案を次々に議題に  
かけ、提案国からの説明、主張  
のあと討議をくりかえすわけだ  
す。  
――ミュンヘン・オリエンピックに  
関する議題はどのように処理さ  
れたのですか  
理事長、ミュンヘンでは是非とも

——出場国の決定については  
理事長 男子16の場合、8つは一九七〇年フランスで開かれる予定の第7回世界男子7人選手権の上位8ヶ国に自動的に出場権が与えられ、残りの8つは予選勝者となります。

西ドイツ筋では、予選はアジア、アメリカ、アフリカそれにヨーロッパの4ゾーンに分かれ

10

## 理事長　開会の辞を

述べたオランダ協会の会長が『IHF発祥の地である（注・IHFは一九二八年アムステルダムで発足）当地で開いたこの

によって意思表示する方法を探る  
ると伝えられたのですが、今後  
いろいろな問題を生んではとい  
う配慮から秘密投票ということ  
になり、無記名のカードに賛否  
のいづれかを書く方法によつて  
採決されました。

出され、IOC（国際オリンピック委員会）に働きかけることになりました。

つて、いましめたが、必しもそうとばかりは云えないという意見もあるようだ。

4ゾーンに分けられるとすればアジアなど3ゾーンは各1、ヨーロッパから5ヶ国が割り当てられるとしています。

総会の席上、まことに遺憾な内容の議題を協議しなければならないが」といつて理事会の決定を報告し、出席諸国との賛否を問うよう議長に申請し

——その結果が13—12、棄権2（本誌2頁参照）になつたわけです。

――総会ではそうした具体的な数字も出たのですか

——ミュンヘンの関心は、理事長「これは各国とともに大変なものがあります。」IHFの役員も、ミュンヘンオリンピックが行われることで

もあるし、このまま全スタッフ  
留住させて欲しいという意見が  
されました。

――日本の理事国立候補はどうな  
ったのですか

理事長 いちおう日本として理事  
国になる用意があると意思表示  
をしたのですが現スタッフを推  
せん・留任という声が圧倒的に  
強く、卒直のところ話にならな  
いといった感じでした。

――IHFのヨーロッパ偏重につ  
いて意見はないのですか

理事長 モロッコから「理事の選  
出母体を各大陸単位にすべき  
だ」という提案もありましたが  
却下されました。

――韓国からは代表が来ていまし  
たか

理事長 朴應皓氏が出席していま  
す。

――パウマン氏の信任は厚いもの  
があるようですか

理事長 役員改選の冒頭満場一致  
で留任が決まり、つづいてバウ  
マン会長が副会長以下現スタッ  
フの留任を推せんしたわけです  
技术委員会も全員信任されました。

――そのほか今回決定された主な  
議題を聞かせて下さい

理事長 各国まちまちのジュニア  
復審制は当分の間見送り

――そのほか今回決定された主な  
議題を聞かせて下さい

理事長 各国まちまちのジュニア

の年令を男子は20~22才、女子  
は19~21才に統一すること  
m×20 mが「最も望ましい広  
さ」であること

復審制については、現在西ド  
イツなど5ヶ国が採用している  
だけなので当分実施に踏み切る  
ことが出来ず、各国で積極的に  
「テスト」するよう申し合せた  
にとどまりました。

――各国チャンピオンチームによ  
るヨーロッパカップをヨーロッ  
パ地域に限らず全世界的な規模  
に拡張するという案は、チエコ  
問題の余波で、今回は決定をみ  
ませんでした。

――因みに、今年のヨーロッパカ  
ップの開催についても秘密投票  
が行われ13対13、棄権1で結局  
議長(パウマン会長)の採決とい  
うことになり流れが決まつてしま  
いました。

――また、一九七〇年の第7回世  
界男子7人選手権の地区予選  
が、今冬から始められる予定で  
したが(注・日本はアジア代  
表として直接本大会へ出場、  
これも来春まで延期することに  
なりました。時間が経てば、世  
界の情勢も変わるだろうとい  
う

――配慮からです。  
――そのほか、世界選手権などI  
HFが主催する国際大会のチー  
ム構成をGK2、FP12名の計

14名とすることが明文化される  
ことになりました。

――加盟国については

――イタリアの正式加盟が承  
認されましたが、イギリスは実  
績不足ということで否認され  
しました。

――日本の評判、あるいは日本へ  
の関心は

――理事長 可もなし、不可もなしと  
いったところですが、かつて來  
日したルーマニア、フランスな  
どは再び代表チームを送りたい  
といつていきましたし、西ドイツ  
もオリンピックの前年日本遠征  
をしたいといっています。

――日本への関心高い西独

――総会前、西ドイツに立ち寄ら  
れたそうですが収穫は

――理事長 西ドイツの会長、副会长  
をはじめハッブマイヤー理事長  
ファイク男子ナショナルチーム  
コーチなどと会い、ミュンヘンオ  
リンピックについて話を聞いて  
きましたが、出場国などについ  
ては先ほどお話をしたとおりで  
す。

――日本への関心は高く、西ドイ  
ツからチームを招く場合は、單  
独クラブでも西ドイツ協会を通  
じて推せんしてもらうことを話  
しあって来ました。

――試合は見ましたか

――理事会は見ませんでした

したが、西ドイツでは女子のナ  
ショナルチームの練習試合を見  
る機会がありました。

――ドルトムントの近くで強化合  
宿中で、地元のクラブと試合を  
していたものです。

――どうも、お疲れのところあり  
がとうございました。

(9月9日、日本ハン  
ドボール協会室で)

## 再選されたIHF役員

第12回国際ハンドボール連盟総

会で再選されたIHF首脳陣は次  
のとおり。

▽会長 ハンス・バウマン(スイ  
ス) ▽首席副会長 シャルル・プ  
チ・モンゴベール(フランス)

▽次席副会長 ポール・ヘグベル  
ク(スウェーデン) ▽理事長 ア  
ルベール・ワグナー(スイス)

▽会計 マックス・リンケンバ  
ガ(西ドイツ) ▽理事 ウオブ・  
アッカーマン(オランダ) ヘルマ  
ン・ミリアス(東ドイツ) フラン  
ティ・セク・ボセク(チエコ) リス  
ト・オルコ(フィンランド) ア  
イナー・アスペーセン(ノルウェ  
ー) フレブルンド・ペダーセン  
(デンマーク) イストバン・マダ  
ラツ(ハンガリー)

▽技術委員会委員 エミール・ホ  
ルル(スイス)

## 表紙写真募集!!

本誌第59号(11月1日発行)の表紙写真を読者から募ります。題  
材は10月1日から福井県高浜町で開かれる第23回国民体育大会ハ  
ンドボール競技に限ります。10月15日までにキヤビネ版以上のサイズ(裏面に對戦チーム名、  
撮影者名記入)で機関誌編集部までお送り下さい。

# ミュンヘンへ必ず指導陣を確立

本部長に 荒川氏 選手強化対策指導委員が内定

懸案の選手強化対策本部の発足する。

月例常務理事会で、組織の骨子と本部員などを決めた。

それによると選手強化対策本部は下掲の図のような構成をとり、本部長には本誌既報のとおり荒川清美理事長が就任、強化指導委員は16名がリストアップされ、男子強化部11、女子強化部5名に分けられた。

医事委員会の主任にはこれまでにも日本協会のドクターをつとめたことのある広田公一氏が決まり、荒川本部長と広田氏の話しあいで、近く医事委員(5~10名)を人選することになっている。

財務部は、強化資金の調達のほか、本部長の助言機関とな

メンバーは副会長を中心と早急に編成される。



の決定は10月3日の全

国理会、4日の全國評議員会(

いずれも福井県高浜町で開催の予

定)の承認を得て活動を始め

10月中旬に第1回選手強化対策本

部会が開かれる予定。

なお、当初の構想に加えられて

いた企画委、調査資料委(国際、

国内の情報収集)などのパート

は、初年度は見送られ、来年度以

降隨時加えて規模を拡大していくことになりそうである。

【解説】選手強化対策本部員がようやく決まった。

荒川本部長一人が指名されただけ4月以来6ヶ月近くたちながらいこうに具体化されねばかりか、理事のなかでも「選手強化対策本部は本当にできるの?」といつたよりない声も出はじめたほどだ。

よく云えば慎重、いじわるく云えば優柔不断なハンドボール界の「習慣」のために月日を重ねてしまつたわけだが、ともあれミュンヘン・オリンピックまであと4年、その予選ともいえる一九七〇年二月の第7回世界男子7人制選手権まであと1年4ヶ月というところ、頂点強化対策のメドがこれでいちおう立ちそなのは喜んでよいだろう。

本部員の顔ぶれをみると、前回

(昭和42年2月)

の世界選手権代表のコーキ・村田弘

重夫)がそのまま加わり、若崎重

富競技局長が現執行部の代表格で

加った。いずれも順当な就任だ。

ほかの6人は埼玉教員クラブ監督高橋健夫氏をはじめ去年と今年の国内優秀チームの監督が選ばれたようだ。いささか事務的な方法のよう気もするが、それによつて竹野奉昭(大崎電気監督)、安

達精太(立教大監督)、北川勇喜(日本同志社大監督)、中江義雄(日本体大監督)、高橋英次(明星高監督)といった若々しい指導者が加ったのは新鮮な印象をうけ、今後の活躍に期待がかけられるのはよ

うやく決まった。

監督といつた若々しい指導者が加

ったのは新鮮な印象をうけ、今後

の実施も樂觀を許さぬ情勢だけに

解度にかけられているといつて

もよい。

女子は、今冬の世界選手権が流し、ミュンヘンオリンピックで女子は、今冬の世界選手権が流し、ミュンヘンオリンピックで

会し、ミュー

ンヘン

オリン

ピック

の実施も樂觀を許さぬ情勢だけに

解度にかけられているといつて

もよい。

女子は、今冬の世界選手権が流し、ミュンヘンオリンピックで

会し、ミュー

ンヘン

オリン

ピック







多くたださえ混戦、接戦の多い上に混成チームがどれだけ纏まりを見せるか、又単独チームが如何に闘うのか、各チーム

ムの健斗を期待したい。  
Aブロックは菊池農（熊本）の  
実力が抜群であり。主将水上を中  
心に大型攻撃陣は良く走り良く投  
げ決勝進出は間違いない所と思

う。山陽女子（広島）は本地を中心によくまとまっているのが強味であるが、北海道チーム単独ならば山陽有利と見られるが選抜によって攻撃に厚さを増した北海道互格を見たい。地元福井選抜は高重心のチームで小型でよくまとまり練習量も充分、準決勝進出は

媛）の加藤、山木の俊足コンビによる得点能力は優秀で全員良く走りキビキビしたプレーは観衆を沸かす事と思われる。

「一つ欠ける所があるが、攻撃力に巾ができ、ブロックとポストに得点能力がました。小松市女（石川）も苦しいだろう。順当なら新居浜商との準決勝になりそうだ。決勝は順当に行けば菊池農対新居浜商が予想されるが、共に相手を知りつくした仲。強力なシュー

やカートの弱い小型の新居浜太力  
接戦が予想される。順当に行けば  
菊池農とみるが調子の波に乗れば  
新居浜商にも勝利の女神がほなえ  
む事と思われる。各チームの健斗  
を期待したい。（山田仁止）

☆☆☆☆☆☆☆  
海外トピックス

— 藤 本 強 —

G.W.・ダノアレゴン

第一回 11人制三一口 バ

、西ドイツのミュンヘンに開催を企図された男子1人

第1回選手権

6月1・2日の両日オース

のリンクで開かれた。

西にイギリス、北にスコットランド、南にイングランド、東にオランダの4ヶ国の

7年のチャンピオンチーム

、総当りリーグ戦で行なわ

トソンのGW・タンケルセ

レン体の  
、本題

16  
9  
—  
2  
8

ス  
7—6

ン

ンイ  
5  
10  
6  
3  
T  
V  
ズ

イン  
1  
5  
—  
2  
8  
(スイス)

▼	東	手	24	13	宮
▼	関	東	36	16	茨
▼	北信越	山	16	15	城
▼	富山	海	13	12	城
▼	静岡	岡	33	19	潟
▼	近畿	スワロー兵			
大坂イーグ					
ルス					
▼	中	庫			
国					
岡山教員が山口を15—11、広島 を26—18で破り代表に決定					
▼	四				
国					
香川教員が愛媛を20—13、中村 教員ク(高知)を37—15で破り代 表に決定					
▼	九				
州					
熊本	19—16				
福岡					
○	高校男子(決勝記録)				
▼	北海道				
地区予選を勝ち抜いた13校によ つて道予選を行ない函館東が15— 7で室蘭工を破り1位となり函館 東を中心に全北海道を編成。					
▼	東北				
大石田	12—11				
(山形)	(秋田)	曲			
▼	関東				
麻生	17—13				
(茨城)	(東京)	中大附属			

▽	…	北信越
▽	…	東海
全 (富山)	小 杉	13 — 9
（静岡）	岡	16 — 11
兵庫選抜 (兵庫)	近畿	加 (岐) 納
▽	…	中國
▽	…	中國予選会決勝
広 (広島)	島	22 — 19
▽	…	中國代表決定戦
下関中央工 (山口)	13 — 11	岡山選抜
▽	…	四國
新居浜工 (愛媛)	17 — 5	幡多農工 (高知)
▽	…	九州
熊本選抜 (熊本)	15 — 10	福岡選抜 (福岡)
▽	…	北海道
○	…	高校女子（決勝）
○	…	（記録）
地区予選を勝ち抜いた9校によ つて予選を行ない室蘭商が17— 7で室蘭東を破り1位となり、室 蘭商を中心に全北海道を編成。		
千葉選抜 (千葉)	小 岩手	15 — 3
▽	…	東北
（神奈川）	高農 島	高農 島
平塚江南		

▼ : 北信越	小松市女	5 - 4	小諸商
(石川)	(静岡)	14 - 8	(愛知)商
全精華女	(京都)女	12 - 3	(滋賀)商
近畿	山陽女	14 - 3	八幡商
▽ : 中國	(広島)女	14 - 3	(香川)松原農
▽ : 四國	新居浜商	9 - 3	三本松
(愛媛)	(熊本)農	15 - 6	(長崎)農
▽ : 九州	菊池農	15 - 6	(島原)農
▽ : 北陸電力	16 - 14	福井一毅選	○開催地(福井県)○
▽ : 同女子決勝	羽水	16 - 7	若狭
▽ : 同女子決勝	志	4 - 3	福井商
杉木	(工業)	選手が輪禍	国体一般女子愛知県代表ラグビー工業のGK杉木洋子選手は9月9日夜練習からの帰途名古屋市内にねはれ頭などを打って一ヶ月のけがをした。

度で、ごく小規模な大会になることが予想されるが、これら諸国の中では、11人制がなくなることは、現在では考えられず、したがって

11人制の世界選手権、ヨーロッパ杯もずっと存続していく可能性が強い。

ボルト・ゲーテボルグが9—8の少差でボルトン・ストックホルムを破り、10回目のタイトルを獲得した。

バニック、

デュクラを破る

チエコ男子選手権

ヨーロッパで残されているのは僅かにイギリスだけとなり、この国にハンドボールが普及しないのを淋しがついた関係者もそのきびしがやつと見え始めたことを非常に喜んでいる。

実際に活動を始めるのは先に持っていたデュクラ・プラーグがバニック・カルビーナに敗れそれをタイトルをついに奪われた。

チエコでは、永く男子選手権保持していたチエコ・プラーグがバニック・カルビーナに敗れそれをタイトルをついに奪われた。

ア

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

ン

ス

ト

レ

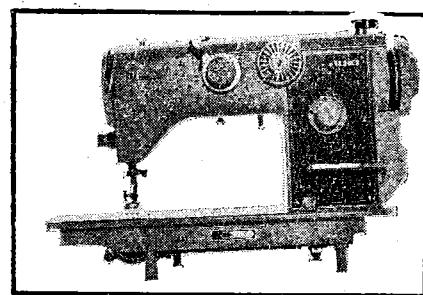
ン

ス

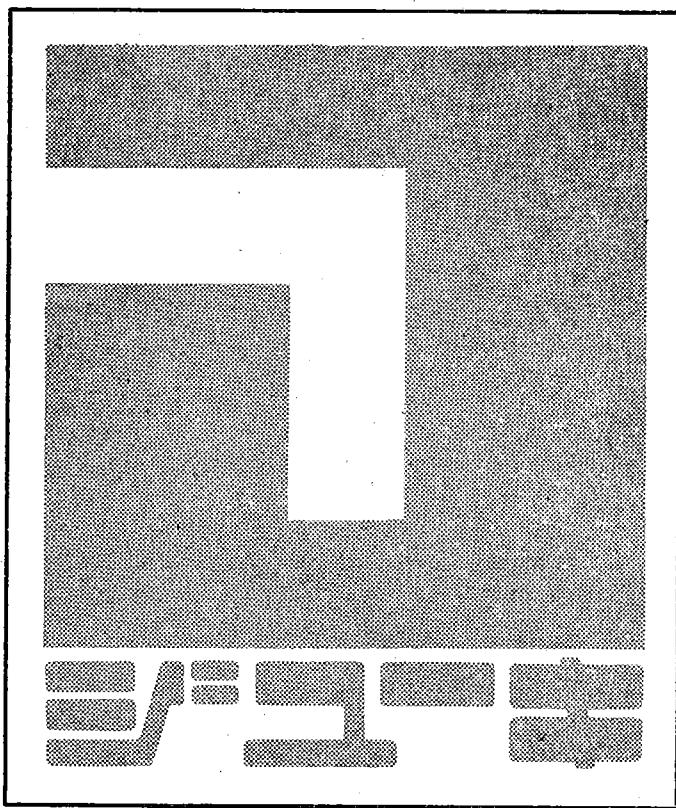
ト

レ

# ミシンはマークで お選び下さい



HZD-956型  
ダイカスト・フルオートジグザグ



**東京重機工業株式会社**

本社工場 東京都調布市国領町8丁目2番地ノ1電話(480)1111番(大代表)

# 東軍、西軍を押し切り4連勝

## 初の女子対抗は関東選抜が制勝

日本選抜



学生界のトッププレイヤーによる第18回全日本学生選抜東西対抗戦は9月15日名古屋の愛知県体育館に三千近いファンを集めて開かれた。

試合は、予想どおり全日本学生の上位校選手で占めた東軍が前半ながら多彩な攻撃で主導

権を握り、後半の西軍の追撃を阻んで制勝した。

東軍はこれで4年連続優勝、通算成績は東軍11勝、西軍7勝とかわった。なお、この試合に先立つて行われた男子の関東学連選抜—東海・関西選抜軍の対抗戦は、地力にまさる関東が後半に勝負を決め快勝した。

東日本学  
生選抜軍  
23  
得 0

東日本学  
生選抜軍  
23  
得 0

15

西日本学  
生選抜軍  
15  
得 0

(3)

計 7 MT  
(1) 主審・西川(名城大出)

【東日本学生】 東田(日体大) } GK { 西口(関大)  
FP { 松宮舟松(同志社大) } 東日本学生  
FP { 浦永木田井(同志社大) } 西日本学生  
FP { 川森(同志社大) } 東日本学生  
FP { 早高野藤谷(同志社大) } 西日本学生  
FP { 得 0 23

【東日本学生】 東田(日体大) } GK { 西口(関大)  
FP { 松宮舟松(同志社大) } 東日本学生  
FP { 浦永木田井(同志社大) } 西日本学生  
FP { 川森(同志社大) } 東日本学生  
FP { 早高野藤谷(同志社大) } 西日本学生  
FP { 得 0 23

北学院、江尻(富山大) 得 1  
【西日本】 ▽GK 藤本(大阪経大) ▽FP 西野(関学) 得 1、  
中田(山口大)、町田(同志社大) 得 2、中野(同志社大) 得 1、飯田らが学窓を去つて、今年の学  
生界は「スター不足」という声が  
強いが、たしかに両軍を見ている  
とその感は否めない。

東軍は全日本学生優勝の日体勢

に野田(立教)を加えてのスター  
ト。西軍は同志社、関大、大阪経  
大の混成でまず対抗した。

○……このところ3連敗の西軍は

今年は是非とも勝ちたいところで

東軍の戦法に対する研究もなかな

か積まれているようであった。

しかし先手は東軍がとつた。

4

分藤中、5分高橋(ともに日体)  
井(同志社)が決めたが、東軍も  
9分(7MT)、10分と高橋が連  
取して、早くも優位に立つた。  
○……西軍にもチャンスはあつた  
がシューートの甘さと、東軍GK本  
田(日体)の美技に阻まれ活かす  
ことが出来ない。

15分をすぎるあたりから試合は  
やや中だるみ。両軍ともミスパス  
が目立ち、混成を克し切れない  
感じだったがトッププレイヤーの  
集りと銘打つ以上、いささかこれは

お粗末で、わずかに東軍・藤中の  
力感があふれたロングショートと本  
田の活躍が光彩を放っていたただ  
けだった。

本田が攻撃面でも再三好バスを  
送つて味方にチャンスをもたらし  
ていたのはみごと。本田技研(三

重 在籍時代、この体育馆でプレーしていた頃よりいちだんと成長した姿を東海のファンの前に示した。前半25分9-6のあと東軍は3点、西軍は1点。この5分間の攻防はその後の展開に大きく作用した。

東軍はこれでいちおう安全圏、西軍には重たく「5点差」がのしかかつたに違いない。

後半に入つて西軍は松浦(同志社)、西野(関学)の健斗で8分10-

14とわずかに反撃の気勢を示した  
が、10分をすぎると西軍から元気をなくし、せつかく攻めこんでもGK上野(東京教大)におさえられた。

逆に東軍は野田が本領を發揮し

て加点。20分18-12、25分20-13  
と点差を開いた。

○……勝つた東軍もあまりシャー

ブなプレーが見えず、内容的にも

もありがりが少かつた。後半は尻

っぽみに終つたがなんとか勝とう

とした西軍のプレーにむしろ見る

べきものがあつたとするOBもいた。

チームとしての練習が充分にできず、コンビネーションの調整など

どうむべくもないのだが、そうなると華やかな個人技が欲しくな

る。

今年の学生界は好チームは多い

が、これはといった選手が少ない

という定評を裏づけたような一戦

日本ハンドボール協会公認

ゴールドスター  
ハンドボール  
シューズ

岡山釣鐘工業株式会社 東京



であった。なお監督は東軍が北川（日体大監督）、西軍が中江（同志社大監督）だった。（駒沢球治郎）

主審の目 前半、東軍はGK 得0 小野里 関 東 得16 (2) 主審・横井 (中京大出)

い守りと巧い球出しを示し、高橋の守攻、ポスト、藤中のロングショートなどで着実に点をかせぐ。一方、西軍も7MTをはさんで桐のロングショートなどで2点差

までこぎつけたが、東軍はがっちり主導権を握って5点差をつけ前半を終わる。

後半に入り西軍は松浦、舟木のロング、東軍は野田、早川らの個人プレーを活かした得点で互角に進んだが5点の差は縮らず、攻撃面での個人技と本田、上野のGK陣にまさる攻東軍が順当な勝ちをおさめた

（西川勤也）

## 東海・関西連合の健斗実らす

### ▽女子対抗戦

（日体大）、姫野（東女体大）得

関 東 16 (7-6) 計 7MT

（東海・関西連合）△FP 得2

西連合 10 (2)

（東海・関西連合）△GK 佐野

（中京大）△FP 得2

都築（中京女大）鈴木（中京女大）、小松（中京女大）、大島（大阪体大）得1、森崎（大阪体大）、大崎（中京女大）、野口（中京大）

【後記】この試合は成長を伝えられる女子学生界の実力を測る一つの好機であつた。

試合は予想どおり、常勝・日体大を主力とした関東が、立ちあがり固さのとれない東海・関西連合について速攻を決め優位に立った。

○：乱調から得点機のなかつた東

海・関西連合はリードを許してか

えつて落ち着きをとりもどし、森

（中京大）の好技を軸に反撃、タイ

スコアに追いつく健斗を示した。

しかし、関東も東女体大の1年

生・姫野が新人ばなれした巧技を見せて追加得点をあげ1点の差をつけて前半を終はつた。

○：勝負のかかった後半、反撃が期待された東海・関西連合に疲れ込んだが5点の差は縮らず、攻撃面での個人技と本田、上野のGK陣にまさる攻東軍が順当な勝ちを

一気に攻めこんだ。セットプレーも日体大—東女体大の両校選手の呼吸がうまく合わされて活き、着実に得点して差を開いて、そのまま押し切つた。

○：…初の学連対抗戦で心配された面も多かつたのだが、実業団におそれがちな現状に奮起した学生界の意欲が随所に見うけられた一戦で内容的にもかなりまとまりのある改防が見られたのはよかつた。来年からは男子同様、「東西対抗」が行われる予定だがこうした催しによって、女子学生選手を刺げきすることが出来れば結構だ。監督は関東が藤原（日体大監督）、関西・東海は宇津野（東海学連審判長）がそれぞれつとめた。

（駒沢）

東西対抗戦績  
(男子) 7人制(以降)  
第13回 (昭38) 東27-13西  
第14回 西29-23東  
第15回 東26-24西  
第16回 東26-22西  
第17回 東27-17西  
第18回 東23-15西  
(参考) 11人制成績 両軍6勝6敗

11月23日に東日本学生

東日本学生連盟（東北北海道、関東、北信越、東海）では今年の東日本学生選手権を11月23日駒沢体育館で行うと発表した。

得0 小野里 関 東 得16 (2) 主審・横井 (中京大出)

（日体大）△FP 得1、中村  
大 津熊（日体大）得0 小野里 関 東 得16 (2) 主審・横井 (中京大出)

（日体大）△FP 得1、太田  
（日体大）得0 小野里 関 東 得16 (2) 主審・横井 (中京大出)

（日体大）△FP 得1、中村

東西対抗戦終了後、愛知県体育馆で行われた全国学連役員会と、西敏郎会長は特に発言を求めた。今日の試合は、日本のトップ

同選手権はこれまで全日本学生会で西敏郎会長は特に発言を求めた。今日の試合は、日本のトップ

トランと自負する学生界の選抜試合未定。

# ミカドハンドボール

日本ハンドボール協会公認球



ミカド商會

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635-6592

# 『正しく速く 強く』

## ネテフ（ルーマニア）

コーチの指導を見る

○……都塵からなれだ澄んだ空  
氣、緑の木立ち、芝生のスタンドボ  
ル場2面と点在するテニスコー  
ト、野球場、バレー、コート…。  
ただでさえ欧洲ムードの大崎電  
気埼玉工場の運動場に、うすねず  
み色のスポーツ帽をかぶり、白い  
シャツ、黒いトランクス、水色の  
ソックスに赤いスポーツシューズ  
洒落れたサングラスをかけた色白  
のニコライ・ネデフさんは立つと  
霧悶氣はいつそヨーロッパ  
的”である。

「やっている時はそうでもないのだが、あとになるとそれがきいてくる」（福本選手）というその練習法は、走りながら前屈や腕の回施、それに腿（もも）のひきつけや柔軟体操がはさみこまれる。○……第1日の練習を終わってネデフさんは「男女とも腕の力が弱い」と批判して、2日目からは腕立伏せや二人一組による腕の押し合い（手四つ）が加えられるようになった。

さらにシユート練習としてハーフラインの3メートルほど手前からのスタンディング（ステップ）シユートが課せられた。もちろんG.Kがつく。近藤、飯田、近森、旗野らアタッカーとしてAクラスの連中もさすがにゴールすることはできない。

「トーレナー」、来月中に40回目の誕生日を迎え、今や油が乗り切った指導者という印象をうける。

日本協会は9月8日大崎電気の招待で来日中のルーマニアアナシヨナルチ・ムコーチ、ニコライ、ネデフ氏を講師とする講習会を埼玉県入間郡の大崎電気で開催した。ネデフ氏は現在ヨーロッパで行なわれているオーソドックスな理論を中心として講議した。

注目されたのは「攻撃」を4時間にわたる考え方である。

▽第一期 反撃第一期。カット、キーパー、ボールからの二・三人による第一線の速攻

▽第二期 反撃第二期。第一期の速攻で崩せなかつた時に行なう、第二線の速攻、守備陣が整つてない間であるから、攻撃は大いに成功する。

▽第三期 準備期。第一期、第二期の攻撃で成功しなかつた場合、または速攻ができなかつた場合、まず、攻撃陣形を整えるため、それの位置に選手を配し、互いのパスを繰返し、次の第四期の準備をする。

▽第四期 得点期。第三期の準備ののち、いよいよ、フォーメーションを使っての攻撃に入ることになる。これでショートができなかつた場合、決してボールを相手に渡たさず第三期にもどり、攻撃をたてなおす、というものである。

午後の実地指導（大崎電気男子）ではランニング、基礎動作が数多くもりこまれ、守備では、相

## 「攻撃4期論」など

～ネデフ氏が講習会～

クに入つたが、シユートができなかつた場合には、ブロックに入つた選手はすぐにブロックを外し、そのまま生かすといふ。その選手のもつてゐる特長と従来の習慣をそのまま生かすといふといつたようだ。

手に対するゾメとそのカバーが底的に反復され攻撃の練習として、サインと浮いた位置に選手は、サイドと配し、フォーメーションを想定して、上のパスがかなりの時間をかけて行なわれた。その中では、ハンボールのフォーメーションにおいては、種々の変化が相手の出方で行なわなければならぬことが、調された（たとえば一人がブロ

うコーチぶりであつた。GKに限らず選手の特長を十二分に生かし、その選手にあつたコンビネーション、フォーメーションを作り出すことと同様に、型にはめないで、という一つの考え方に基づいているものと考えられる。

ネデフ氏の言葉を借りるならば、「日本の日本独特のプレー」をすれば、それが「一番良い」ということになる。

り進歩している感じをうけたが今  
体的な印象としてはパワー（あら  
ゆるたくましさ）とスピードに欠  
けている。練習の方法、選手の選  
びかた——小柄な選手よりも長身身  
を各チームが二～三名育てるなど  
を検討することも必要だろう。  
『と思う。』

『得点することが目的ではないし、ロングショートの練習と思われては困る。腕の力、ショート力をつけるにはこれがいちばんだ』とネデフさんは云う。

直線的なショートが放たれると「グッド」という言葉がもれるが高めに浮くとたんにはげしい声がとぶ。低く強くというのが狙いなのだ。女子も同じである。

○……GKの練習は、FPが一人一人ボールを持ってフリースロー

——大崎電気への指導はルーマニアでの指導と同じ内容か  
ネデフ氏 原則的には同じだ。しかしヨーロッパといふものは対象によって内容を変えることが必要である。例えは今回はディフェンスの強化がひとつとも秀れたのだとそのための時間が長くなる。

——あなたの指導のモットーは

ネデフ氏 難しい練習、厳しい練習ばかりではなく練習を楽しくやることを欠かしてはならぬ。特にヨーロッパの女子に、日本のような練習を課したら、とたんにつるしあげられてしまう。

——国際的な選手の備えているべき条件は

ネデフ氏 腕力、脚力、ディフェンス力、それにココだよ。(と)いつて人さし指で頭をさした)

——よい選手とはどういう選手だと考へるか  
ネデフ氏 努力をする選手だ。  
——現在、世界でもっとも秀れたヨーロッパの選手のいる国はどこかである。例えは昨年の世界選手権の上位8ヶ国がそれにあてはまる。(注・チエコル

——ルーマニアのミュンヘンオリ

ンピック対策は

ネデフ氏 すでに軌道にのっており、男女とも二組のナショナルチームがある。一組は若手が中心だ。

——現行の競技規則は最良のものだらうか。  
ネデフ氏 問題点が多いと思う。だからといって、始終変わることはない。

——ルーマニアにおける審判員の養成はどうにしているか

ネデフ氏 地方別に審判委員会がおかれ、ナショナルレフエリ

——ライン上に並んで半円形をつく

り、右サイド、左サイド、右45度、左45度……と左右交互からショートを放ち、それを防ぐ方法が目新しい。これだとGKは息つくひまなく違う角度からショートがとんでもなく、自然に動作が俊敏と

——腰を落とし、両手を広げ上下と

——つまり、パスも動きながらの速いパスでなければいけない。

『これは別に練習でも指導でもありません。習慣となるべきあたりまえのことですよ』という。

○……腕力の弱さとともにネデフ

——練習にはすでにライセンスをとった者も毎年出席して規則などのテストをうけねばならない。

——あなたの自身はいつ頃まで選手生活をつづけられたのか

ネデフ氏 一九五五年までだ。ルーマニア陸軍のレギュラーとして国際試合の経験も多い。

——大崎電気の招待をうけた理由は

ネデフ氏 ルーマニア協会と日本ハンドボール界の8年にわたる結びつきと、日本はよい国だと聞いていたから……。

——家族は

——選手たちもこういっている。  
「いまのところ目新しい練習法や理論はありません。しかしぱネデフさんによつて改めて基礎の重さを認識したのは収穫でした」

○……世界の最上位に君臨するルーマニアの一派ヨーロッパから得たものが「基礎」であったことは、たしかにすばらしい教訓だと思う。

基礎体力、基本技の集積によって、ルーマニアは男女とも世界タイトルを掌中にしたのである。

——早川女子主将のいつた言葉がよかつた「ネデフさんの教えてくれた者に限り講習会を受け、ライセンスが得られる仕組みだ。講

さんの目に付いた欠点は“ディフェンス”だという。

——「最低だそうです」と竹野監督

——「最も盛んな国であり

——「乱れ動きがいる」

——「するとすかさず声がとぶ」「正しく、速く、強く！」

——「わざか半日の練習をみただけで結論をうんぬんすることはできません。習慣となるべきあたりまえのことですよ」という。

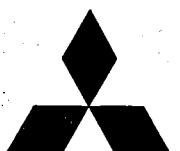
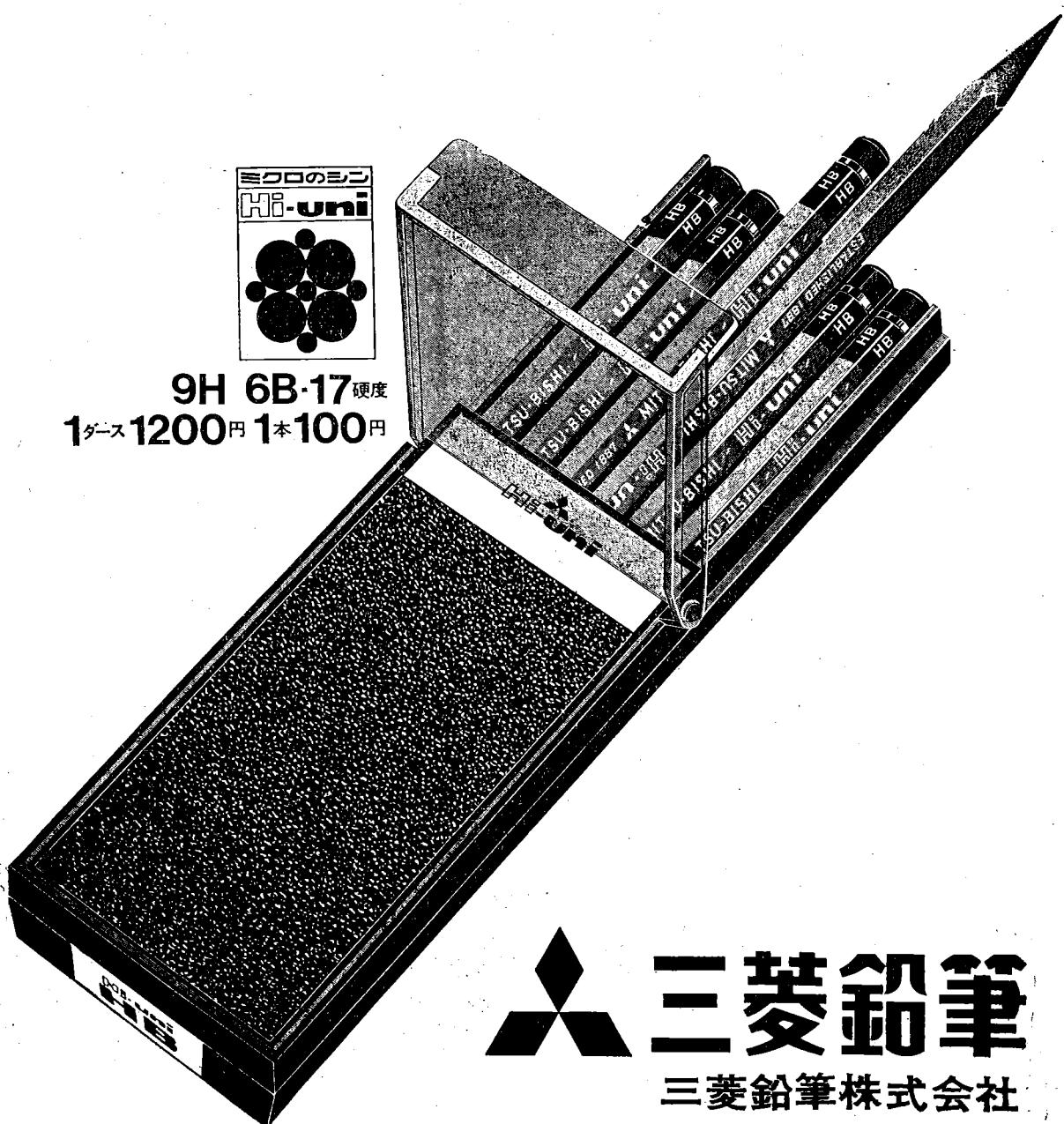
——「この一問一答の通訳にはブリムスキー、佐藤康子両氏をわざらわしました。御礼申します」(S)

# Hi-uni

黒く・濃く・きれいに書ける理想のシン  
そのヒミツは  
理想の粒度配合



9H 6B-17 硬度  
1ダース 1200円 1本 100円



# 三菱鉛筆

三菱鉛筆株式会社



埼玉教員 26 (1313)  
— 9 — 15 岐阜教員

を握った。

バ一、それに展開の巧さが相変わらず目立った一戦。

めか動きが鈍く、バスミスの多い精彩を欠く試合ぶりだった。

しかし、兵庫は栗山の好配球か

好・不調が勝負を分けることにもなった。

【岐】橋木谷瀬野洞藤本博島平  
得0 0 4 1 0 2 2 5 1 0 0  
○【高】鈴木村天大尾杉石高大  
得0 0 1 3 6 0 7 5 4  
○……  
○……

岐玉は速攻を多用して確実に得点、結城らのロングショートもよく決まった。

岐阜にもチャンスは多かったがシユートミスがあり、自滅の感じがした。後半は、埼玉がインター1セブトから速攻を決め10分18-7としてそのあと岐阜の懸命の反撃も余裕を残して振り切った。

岐阜のチーム力も決して劣って

う。

ラン幸田がシユートを決めて逆転その後もチャンスを確実に活かして攻め立て勝利を奪った。静岡は後半、攻防ともに消極的となり、勝てる試合を失ったのは悔まれよう。

△準決勝

大坂イー

得0 0 4 1 2 1 0 3 9 4  
○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

1とした。

結果的にはこの序盤の

好・不調が勝負を分けることにもなった。

大会前から埼玉教員クは自信に満ちていたようだ。本来ならこの期間は国体の関東予選が行われるハズであったが、埼玉が主唱者となつて教員部門だけ日程をずらしている。

数年来燃やしつづけていた大阪

イーグルスを倒すという執念が、倒せるという確信に変わっていったとみてもよいだろう。

國体における両者の激突が楽し

みなものになつた。

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

○……

</



# 出来るか難問題の一掃

関東学生リーグ“室内”開催へ

▼……関東学連が今秋のリーグ戦を体育館（駒沢の予定）で行うことになった。関西学連では39年春以後今春までにすでに6シーズンを室内で開いているが、関東では初めてのこと。

西敏郎会長が常にいう『よい試合を多くの人に見てもらおう』の促進でもあるがほかの「背景」も多

いようだ。

▼……関東に限らず各学連では、ここ一、二年急速に加盟校が伸びた。関東、関西が男子4部と女子、東海が3部と女子といった具合に下部組織も広がる一方で、そのこと 자체は結構な話なのだが、

その運営——特に試合数の増大による会場問題、審判員確保などにはどこも頭を悩ましている。

▼……関東学連の話では『室内で行うのは男子1部と2部、それに女子の各試合だ』という。

今春までは、駒沢グランドに4面のコートを造って一日実に15試合を消化し、いつたいどこでどの試合が進行しているのか面くらうことしばしばだった。

雨による日程の変更も加盟校が10校程度の時は、各校グランドを持ちまわって処理できたが、30校をこすようになると簡単にはいかない。

今春の4部リーグ戦では、雨天変更の連絡不徹底から棄権扱いされたチームが出て抗議をうけ、改

めて“再試合”を行うという珍事もおきている。

▼……さらには、ホームグランドともいべき駒沢がホツ

トボール、洋弓の関東学生リーグのほか民間団体の運動会などと“奪い合い”というのが現状で、

必しも土、日曜をおさえられるとはかぎらない。ウイークデー開催になると観戦にも不便だし、OB

に予定している審判員がなかなか揃わない。学生の本分たる“学業の放棄”を強いる結果になつてしまふのだ。

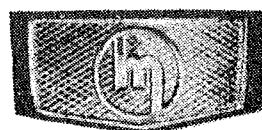
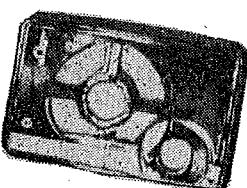
▼……経費は倍以上かかるが室内に移せば、こうした問題のいくつかが解決される。たとえウイークデーでも夕方からの開催となれば問題はないし、むしろ観客動員が期待できそうだ——という考えが学連役員の間で支配的になつたのもむりからぬことだろう。

各校持ちまわりで日程を編成して欲しいといわれた3、4部も審判員などの調達さえ運営が責任を負う納得しているようだ。

経費面で大きな赤字が出なければ、来春以降も室内で開きたい意向の関東学連だが、全国各学連共通ともいべき問題の一つの解答を得ることが出来るかどうか、その成果に注目したい。（X）

プラスチックの総合メーカー

メッキは金属だけでは……  
……ありません！



精密金型設計・製作

マイクロプラスチック成型

プラスチックメッキ

株式会社 宗形製作所

大阪府高槻市辻子241番地 TEL 高槻(0726) 75-5551  
福島県福島市清水町字中谷地48番地 TEL 福島(0245)3-2812-2911  
大阪府高槻市辻子252番地の1 TEL 高槻(0726) 75-5767-8  
京都市南区上鳥羽花名町19番地 TEL 京都(075) 68-9701



●問題点シリーズ

全日本大会の再検討

問題点シリーズ——今回は球界の懸案となつてゐる全日本大会の再検討を採りあげてみた。

日本協会企画委（事業局）が進めているこの問題の焦点は全日本総合をどのような規模で、いつ開くかにあるようだ。これまでに得た情報と私見をまじえてこの問題を探つてみると…。

全日本総合選手権度（男子）  
がようやく軌道にのり、県予選、  
ブロック予選ともにかなり充実し  
て来ている。「本大会の1回戦以  
上の内容」とまで云われるような  
地区も生まれている。

日本協会としてもそこまで育つ  
て来ているのを根底からやりなお  
すことには反論もあるようで、む  
しろその開催期に論議が集中され  
ている。

理想として考えられるのはこの大会を戦前あるいは創設当初のよう、「全日本選手権」と改称して内容もシーズンの総決算最高大会とすることだ。そのためには期日を12月又は1月にすることが望ましい。

ちなみにヨーロッパ各国の国内選手権はほとんど1月以降だ。  
現行のように8月開催はあまり根拠がなくアウトドアシーズンの

ナンバーワン決定というのも現実には荒天となると予備会場の体育馆に移るのだから詭弁にすぎない。そうなれば当然現行の全日本選抜を他時期に動かすか、解消するかの二つに一つとなろう。

全日本各大会も大なり小なりの変更が必要になつてくる。

各大会の勝者は必ず全日本総合に推せんされるとなれば、いわずも11月中に大会が終了していなければならぬ。とりあえず全日本実業団選手権が今のままではまずい。

この問題の解決はシーゲン制の確立というもう一つのテーマの結着にもつながる。

仮に全日本実業団選手権が夏季または秋季に移れば、全日本の各大会はすべて7月以降に全日本学生、全日本高校、全日本教職員、国体と集中されるわけで、7月から全日本総合終了までを日本の「ハンドボールシーズン」ということができる。（地区大会や学生リーグ、全日本各予選は“シーズン外”に開かなければならぬであろうが…）

さて、ここでかなり実現の色が濃くなつたと伝えられる日本リーグと全日本各大会の関係が新たな議論となる。

しかし、日本リーグといつても女子だけで参加チームはおそらく実業団に限られてしまい、そうでもあります。日本実業団選手権の発展により、内容と割り切って考えれば同年代の上位チームを全日本総合選手権に推せんすることで当分はよいただらう。

優勝チームとする。高校を加える  
英断があれば学連のワクから1／  
2をけざる。

日本協会でこの問題を担当して  
いるのは的場事業局長(常務理事)  
を委員長とする企画委員会。

同委では8月以降再三にわたつ  
て常任委員会を開き、多角的に各  
大会の再検討を行つてゐる。

いまのところ日本協会へ提出するまでは煮つまっていないようだが、少くとも全日本総合、全日本選抜の両大会については、かなり大変な改訂案が上程されること

(又は日本リーグ)6、学生4、前年度優勝チームの計11チームを日本協会推せんとし、残りは13チームまでに限つて自由参加とするのはいかがだろう。女子は24チーム。(3チームづつ8組の予選リーグのあと、ベストエイトの決勝トーナメント)が理想。出場チームがすぐなければ上位チームをしほばたあと日程に見合せて決勝戦以外はリマッチ(2試合)システムを初採用するのも面白いと思う。

ところで会場だが、もうそそろそる国体のリハーサル的な狙いはやめにしたらどうか。そして極端にいうならば東京、大阪、名古屋の持ち廻り、一步ゆずつても6大都市又はその周辺に限定すべきだ。

ミュンヘンをめざすPR効果その他を考えればすべての面でこれになりそうである。

## 企画委員会の動き

は得策だと思う。  
國体のリハーサルに困るというなら加盟団体の全国大会を引きうけてもよいのだし場合によつては全日本選抜をそこでやるべきだ。昭和38年1月の新潟協会がその例だ。その規模はその協会の可能な範囲でよい。新潟の時は男女各3に地元各1を加えて効果を上げた(本誌13号参照)。もちろん現行の全日本選抜の継続という考え方には捨ててのことである。

## ハンドボールの歩み（第7回）

# ルーマニアの初優勝

— 第4回男子世界選手権 —

## 日本が初参加

参加国22ヶ国に

初の予選制を採用

1958年の大会以来、各地にハンドボールは普及し、第4回大会には、世界各地から22ヶ国の申しこみがあった。これら22ヶ国をすべて西ドイツの本大会を集め、試合を行なうことは不可能であるので、本大会の前に予選を行なうことになった。

予選なしで本大会に直接参加できることになったのは、スウェーデン（前回優勝）、ドイツ（東西

ドイツ混成チーム、開催国日本（アジア代表）、ブラジル（アメリカ代表）、アイスランド（北方

地域代表）世界選手権史上、ヨーロッパの国がこのような特別の処置を受けるのは、これが初めて終りである。もつとも、アイスラン

ドに対しては、予選を本大会の直前に相手国にのりこみ行なうという特例は現在でも設けられていいのである。もつとも、アイスラン

の座席を17ヶ国で争うという過酷な競争を勝ちぬかないと本大会に進めないことになった。

▽予選北部地区

デンマーク 26—15 フィンラン  
デンマーク 34—24 フィンラン  
デンマーク 22—13 ノルウェー  
勝者はデンマーク。デンマーク

の勝ちが決ったので、他の試合は行なわなかった。

▽同西地区Ⅰ

スペイン 12—12 フランス  
フランス 16—7 ポルトガル  
スペイン 18—16 ポルトガル  
スペイン 16—9 スペイン  
フランス 10—9 ポルトガル  
スペイン 14—13 ポルトガル  
勝者フランス。このグループ、

いずれも少差で試合が決つていて、どこが勝つてもおかしくなかったが、フランスが幸運を手に入れた

チエコ 24—12 ボーランド  
チエコ 22—10 ハーランド  
優勝候補チエコの楽勝となり、チエコが本大会に

▽同東地区Ⅱ

ソ連 21—9 ルーマニア  
ルーマニア 18—13 ソ連  
1勝1敗となつたが、ルーマニア

27—25 ソ連の僅か2点の得点差でルーマニアが本大会に出場。

ところでこの時は予選方法について、現在のような規定ができていなかつたので、地域的に近いもの同士をあてたので、強チームが次々に予選で消えていった。

本大会は1961年3月1日して12日まで西ドイツ各地で行なわれた。

本大会は十二チーム出場であるので、3チームにわけた予選リーグ、つづいて各グループ上位2チームを4チームづつにわけた準決勝リーグ。更に一、三、五、七位決定戦を行なう方式をとつた。またブラジルが大会前に急に参加をとり消したため、ノールウェーが代つて出場することになつた。

▽本大会予選リーグA組

スウェーデン 15—11 ノールウェー  
ノールウェー 18—17 ユーロゴー  
スウェーデン 14—12 ユーロゴー  
1勝1敗となつたが、得失点差でユーロゴーが本大会に。

▽同東地区Ⅰ

スイス 26—24 オーストリア  
スイスが本大会に出場。  
①スウェーデン②ノールウェー③ユーロゴー以上準決勝リーグへ

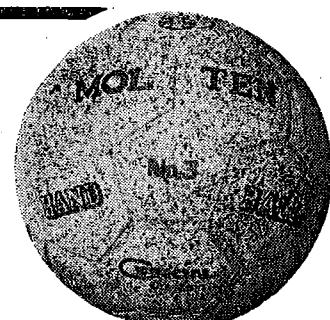
日本ハンドボール協会検定球

# モルテン

## 亀甲型 ハンドボール



モルテンゴム工業株式会社  
広島・東京・大阪



▽同B組

ドイツ	33	7
フランス	21	11
ドイツ	21	7
①ドイツ②フランス (以上準決勝)	21	7
リーグ) ③オランダ	21	7

▽同C組

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

▽同D組

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

チエコ

チエコ	38	10
ルーマニア	29	11
チエコ	12	8
①チエコ②ルーマニア (以上準決勝)	12	8
勝利リーグ) ③日本	12	8

士でそれぞれ一、三、五、七位決

定戦が行なわれた。

△七位決定戦(3月12日ドルトム

ント)

優勝戦は予選リーグで対戦して

いるチエコ・ルーマニアの組み合

せになった。チエコはこの対戦な

らまずと考えていたのだろうが、

ルーマニアは充分に前回の対戦を

頭に入れ、チエコ対策を練り、試

合に応じた。

ルーマニアの善戦にあって、チ

エコはいささか面喰つたのである

う前半同点で終了し、勝負は後半

にかけられた。ルーマニアは終了

直前まで1点のリード、これをチ

エコが7MTをものにして、7-

7の同点、重苦しいふんいきのま

ま延長戦に。疲れのためか、第一

延長は0-0で第二延長に。互い

に7MTで1点ずつをあげ、その後のコスタケ弟のあげたカットイ

ンからの1点をルーマニアは守り

きり、誰もが予想しなかった初優

勝を飾った。7人制の主導権は完

全に東欧に移ったことを示す一

戦。

ムにありがちな欠点をさして出さ

なかつたが、ルーマニアにたたか

れたのが大きく響き、ついに4位

に甘んじた。

優勝戦は予選リーグで対戦して

いるチエコ・ルーマニアの組み合

せになった。チエコはこの対戦な

らまずと考えていたのだろうが、

ルーマニアは充分に前回の対戦を

頭に入れ、チエコ対策を練り、試

合に応じた。

ルーマニアの善戦にあって、チ

エコはいささか面喰つたのである

う前半同点で終了し、勝負は後半

にかけられた。ルーマニアは終了

直前まで1点のリード、これをチ

エコが7MTをものにして、7-

7の同点、重苦しいふんいきのま

ま延長戦に。疲れのためか、第一

延長は0-0で第二延長に。互い

に7MTで1点ずつをあげ、その後のコスタケ弟のあげたカットイ

ンからの1点をルーマニアは守り

きり、誰もが予想しなかった初優

勝を飾った。7人制の主導権は完

全に東欧に移ったことを示す一

戦。

△準決勝リーグI組

スウェーデン

15-11 フランス

士、二位同士、三位同士、四位同

士は賞されよう。ドイツは統一チ

GK FP

優勝メンバーリスト

アドルフ・レーベンブル

アーヴィング・コラス



ミカサ ボール  
ハンドボール

MG ミカサ ボール  
明星ゴム工業株式会社

# フランスの技術研究(14)

## ショートの際の二人のコンビ

訳・藤本強  
(日本協会常務理事)

前回までに攻撃フォーメーションの基本は一応すべてつくしたので今回から3度にわけ、攻撃フォーメーションについて、実例を述べていくこととする。

これから紹介するフォーメーションはあくまでも例であり、それぞのチームでは、チームの特徴に応じ、それぞれ変化させ、使用してもらいたい。

また攻守の情況に応じ、次々に変化していくのが、ハンドボールのフォーメーションの特徴であることは周知の事実であろう。

攻撃側があるフォーメーションを使えば、守備側がそれに対応策をとる。それをどうのりきるかを考える。これのくりかえによって、よりスピーディーなより洗練されたハンドボールが生れることになる。

以下にフォーメーションの例を列挙しよう。

例1 (1図参照)  
まず守備側を3人ずつ両サイドに分断する。  
左サイドと左の浮いた位置の選手によるコンビ

左サイドにいるA<sub>2</sub>は守備側の選手D<sub>1</sub>とD<sub>2</sub>の間に入つていく。A<sub>1</sub>は左へ行くフェイントをかけますD<sub>1</sub>を左にふり、次に右前方へ進む。D<sub>1</sub>はA<sub>1</sub>につかざるを得ない。A<sub>1</sub>は充分にD<sub>1</sub>をひきつけておいて、D<sub>1</sub>がA<sub>2</sub>をマー

クで見ないと見るやA<sub>2</sub>にパスをする。もつとも単純なフォーメーションであるが、最後の決定的な形になつていれば、A<sub>1</sub>とA<sub>2</sub>のフェイントがきれさえすれば、簡単

に相手方をひきつけていた場合には、きわめて成功率の高いものになる。ここでは、A<sub>2</sub>がD<sub>2</sub>をいかにしてありきるかとA<sub>1</sub>のパスのタイミングが重要になる。A<sub>1</sub>からのパスはバックハンドで行なえれば一番良い。

### 例2 (2図参照)

中央の浮いた位置の選手とボストン選手によるコンビ。

まずこれも左右のサイドと、浮いた位置に入つている選手達が充分に守備選手をひきつけていることが一つの条件となる。

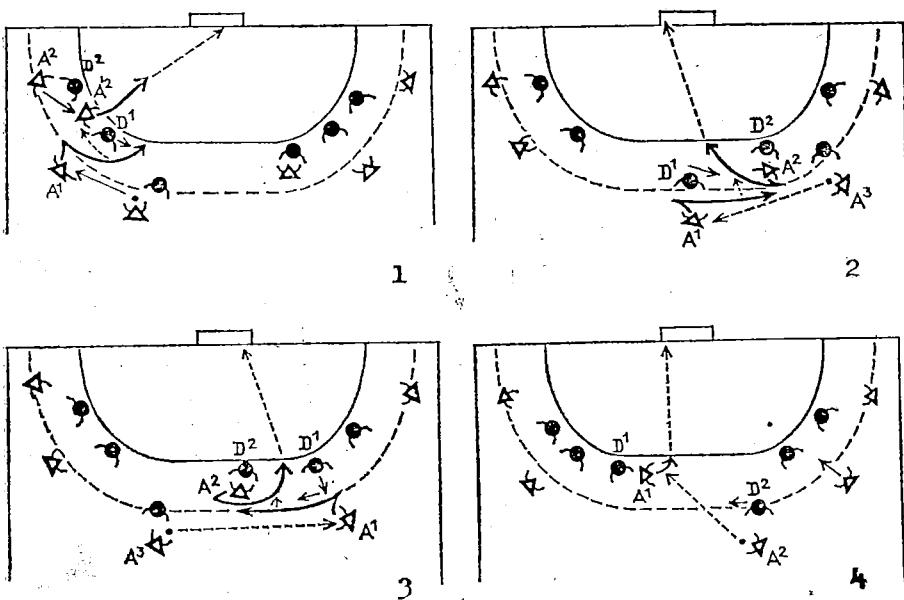
ボトルをもっているA<sub>3</sub>がA<sub>1</sub>にパスを入れる。A<sub>1</sub>はキャッチするとすぐに左にフェイントをかけ、D<sub>1</sub>をゆさぶる。同時にA<sub>2</sub>はまず右後方にフェイントをかける。A<sub>1</sub>は右にスタートを切る。D<sub>1</sub>はこれにつかざるを得ない。D<sub>1</sub>を充分にひきつけたところでA<sub>1</sub>は、フェイントをかけてD<sub>2</sub>をゆさぶり、左前方にスタートをしつつあるA<sub>2</sub>にパスをする。

A<sub>2</sub>はパスを受けるとそのままたおれこむなりして、ショートする。A<sub>2</sub>はこの際左手でショートすることが望ましい。

A<sub>1</sub>とA<sub>2</sub>の間のパスはアンダーパスか、スピードのあるフックパスが望ましい。

これもごく単純なフォーメーションであるが、最後の決定的な形になつていれば、A<sub>1</sub>とA<sub>2</sub>のフェイントがきれさえすれば、簡単に得点に結びつけることが可能になる。

例3 (3図参照)  
なろう。もちろんこの形にするまでは、充分にバックを動かす、全員の走りとパスが必要になるのは、云うまでもないことである。



例2の変化として、とらえることができる。

これはポストとの選手と浮いた位置右の選手とのコンビであり、例2と全く同様の二つのフェイントと一つのパスからなっているものである。

#### 例4 (4図参照)

一発のポストへのバスをシューに結びつける浮いた位置中央とポストの選手のコンビ。

このような状況を単純に作り出すことは困難であるが、前段階の走りとバスを行なえば、このような状況になることはしばしばお目にかかる。

基本的には、D1のポストの選手A1に対する守りが悪く、A1が好位置を獲得することになるのだが、これを側面から、盛りたてるには、A2の状況判断と他の選手の動き(たとえば浮いた位置右の選手が前につっこみ、バックを引きつける)がなければ成功しない。

#### 例5 (5図参照)

右サイドに4人、左サイドに2人の位置をとった場合の例になると。ボールはA3がもっている。まずA1は中央に入していくようになる。そして、バスを受けるフリをする(声を出すなり、手で大きく相図をするなりする)。D1はA1についていき、マークせざるを得ない。この時にA2はD2

をふりきりながらA1のあとを通してくるようなコースをとり、A3から右方向を受け、シューする。

これもごく単純であるが、右サイドに4人を置いている場合には、かなり有効な改めとなる。この時

ポストに入っている選手は必ず、右方向に走り、バックをつけようとすると同時に、カバーに入らうとするバックをブロックするA2に瞬発力さえあれば、まず得点はまちがいない。

#### 例6 (6図参照)

攻撃に入る準備位置は例5とは逆に、左サイドに重圧をかける形をとっている。

右の選手の交替で得点を生みだそうとするものである。

ボールはA3がもっている。左サイドの攻撃側の選手はそれぞれのマークを自分に引きつけておくA1はボールをA3からもらいやや前進し、十分にD1を引きつけて、右にスラップをする。

#### 例7 (7図参照)

A2はA1がスタートすると同時に右にフェイントをかけ、D2を右にひきつけ、すぐに左にスタートする。A1とそれちがうところをうけ、そのままシューして、右前方に進み、D2を

フエイントをかけてからスタートすること、これも主要である。

#### 例7 (7図参照)

これもごく単純であるが、右サイドに4人を置いている場合には、かなり有効な改めとなる。この時

ポールは互のバスで右サイドにもっていき、右サイドにバックをする方法、

A1は右にスタートして、すぐ2のスピードが肝要。A1はD2をブロックする。その瞬間、A2は右にスタートし、A3からバスをもらいシュー、A4は必ずD4を右サイドにひっぱっていく。

もし、D1が充分にA1にひきつけられず、A2のアタックに向つたならば、A2はD2をブロックしたあと、ピボットターンをしてA1にバスをする。A1はシューする。

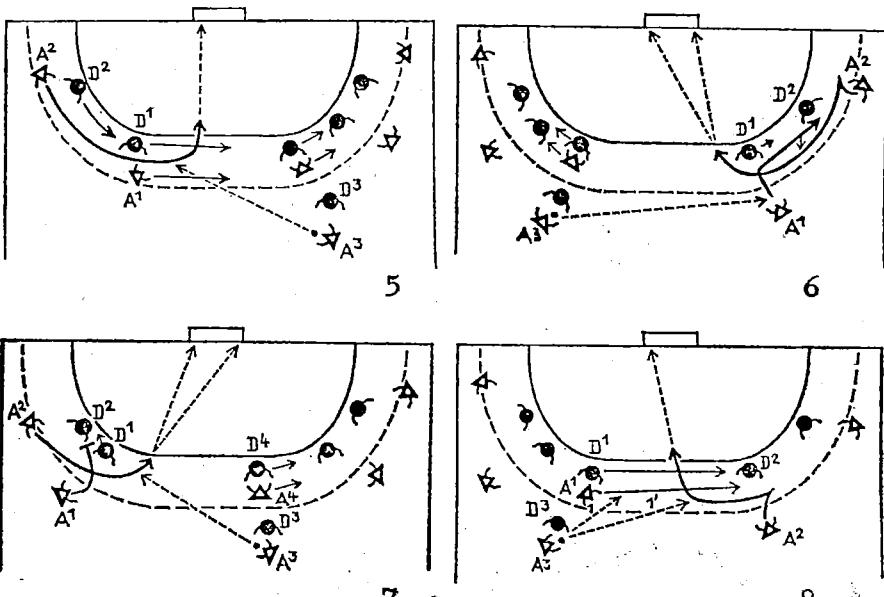
#### 例8 (8図参照)

左サイドに重圧をかけておいて中央からのシューをねらう方法、ポストに入っているA1は右にスタートをし、D1をひっぱっていく。A2は前に進み、D2を釘づけにしておく。

A1がD2をブロックした瞬間に、A2は左前方にスタートをしA3からバスをもらう。

もし、A1がスタートしても、D1がついていかないならば、A

3はA1にバスを入れる。ここでもシューのチャンスは生れる。またA1が右利きの場合、D1は必ずA1より、右側に入っていないければならないので、D2とチェック



ジすることは不可能である。以上シューのチャンスの際のいくつかの例を見たが、その前にこのような状況を作る準備段階が必要なのはいうまでもない。

連載・技術教室⑥

# シートからみた女子選手(下)

## —第8回全日本実業団女子ハンドボール選手権—

### 5 大実業団チームの実力分析——北川 浩——

日本協会技術部員  
(女子第2回世界選手権チームヘッドコーチ)

フェントにより相手をぬいたシート得点率

チーム名	試合別				計
大崎	4/3	0	0	2/2	7/5
愛知	7/4	2/1	3/1	0	12/6
田村	2/0	0	0	0	2/0
三菱	1/0	2/2	2/2	1/1	6/5
大洋	1/1	2/2	0	1/1	4/4
					31/20 0.66

プロンジョンシート得点率

チーム名	4試合別				計
大崎	9/2	4/1	11/2	7/2	31/7
愛知	11/3	8/2	15/2	9/0	43/7
田村	12/3	18/8	1/0	10/4	41/15
三菱	12/1	6/5	3/2	8/3	29/10
大洋	3/0	6/2	3/0	4/2	16/4
					160/43 0.26

各チームの速攻成功率

チーム名	リーグ戦各試合				計
大崎	0	2/0	1/0	3/1	6/1
愛知	1/0	0	0	0	1/0
田村	1/1	1/1	1/0	4/2	7/4
三菱	0	0	1/0	2/2	3/2
大洋	1/1	3/3	1/1	4/4	9/9
					26/16

ポスト・プレーによる得点

チーム名	各試合				計
大崎	1/1	1/0	1/1	0	3/2
愛知	0	0	2/0	1/1	3/1
田村	4/2	1/0	2/2	1/1	8/5
三菱	0	1/1	0	1/0	2/1
大洋	6/5	2/2	2/2	3/2	13/12 0.92
					29/21 0.72

フェントにより相手を抜いたシートからの得点

一見してよく入っている。シート位置がエリヤ近くであるのがよく入る原因であろう。ボールを持つたら「逃げない選手」がこのシートで成績がよい。

1位は大崎鈴木3/4他に大洋垂水1/3三菱江川2/2位でワシマンチームがないから一人じめにしたものはない。

プロンジョンシートによる得点

プロンジョンシートは女子第一回ヨーロッパ遠征チームがルーマニヤのコーチより教わって来た土産品である。

外国に行って一番目につくのは片手のボール操作である。たしかに有利であるが、日本人が出来るかは疑問である。ルーマニヤコーチより三つの技術を習って日本への土産としたが日本に残ったものはこのシートだけである。このシートは外国でも小型選手がよく使うものである。

参考まで後二つの技術を書いておく。

① バックパスを使ったピボットプレー（ポストプレー）

② オーバーハンドのバックショート

これからも男女チーム外国遠征を行うと思うが、よい試合成績と、多くの資料と、日本人向のする技術の土産を是非お願いしたいものである。

プロンジョンシートのうまい選手達

大崎 小林 8/3 愛和 五十嵐 13/4

田村 種村 5/2 清水 12/4

三菱 鈴木 7/1 其の他 三菱 三井田、愛知の前田、近藤などがつづいている。

各チームの速攻

大洋は確実なる速攻振りであり、他チームを引離している。速攻の一点は得点力を大きく印象づけ、速攻を食ったチームは再びの速攻をおそれ攻撃が萎縮し、攻撃力がぶる事など速攻にはいろいろの副効果がある。

フリースローによる得点

チーム名	各 試 合				計
大崎	1/0	0	3/2	1/1	5/3
愛知	1/0	3/1	2/0	1/1	7/2
田村	1/1	1/0	1/0	0	3/1
三菱	4/0	4/1	5/0	1/0	14/1
大洋	6/0	3/0	5/1	2/0	16/1 35/8 0.22

7mスロー

チーム	各 試 合				
大崎	1/1	3/2	2/1	1/1	7/5
愛知	3/2	2/2	0	0	5/4
田村	1/1	4/3	3/0	2/2	10/6
三菱	4/2	1/1	1/0	2/0	8/3
大洋	4/3	3/0	1/1	0	8/4 38/22 0.57

防禦率

チーム名	被 シュート	与えた得点	防 福 率
大崎	128	31	0.76
愛知	177	67	0.62
田村	145	27	0.82
三菱	147	38	0.73
大洋	109	27	0.75
	706	190	0.75

各チームのシュート分布

チーム名	40スロー 以上	30スロー	20スロー	10スロー	10以下
大崎	1	1			
愛知	1	1			
田村			2	4	
三菱		1	2	2	3
大洋		3	2		1

ポストプレーによる得点

ポスト、プレーは「目のプレー」である。小さな情況がわからなければ出来ない。よく目の利いたコンビのプレーである。表から見ると大洋がすば抜けている。良く相手を見て試合を行っている。これについて田村が良いが、思い切ってポストマンにパスを入れることが大洋より少ない、シュート地点がエリヤの中央近くであるので得点率は高く0.72である。

7MTによる得点

世界選手権では7mスローは75%入る。それでも反則で7mスローにもちこんだ方が得すると云われる位である。日本トップチームのシュート率としては低すぎる様でこれでは反則をしてフリースロー、7mスローにもちこんだ方が得だとするい考えも浮んでくる。

実業団大会中によく入れた選手は田村 小林 7/5  
大洋 渡辺 6/3 三菱 阿部 7/3である。

各選手のシュート力比較

40スロー以上の選手

大崎 加藤 46/11 0.24 愛知 小林 41/14 0.35

30スロー以上の選手

大洋 新保 31/11 0.35 大洋 枝尾 31/9 0.29

大洋 垂水 31/13 0.42

大崎 早川 34/3 0.09

愛知 前田 33/1 0.03

三菱 阿部 30/7 0.23

20スロー台の選手

大洋 渡辺 27/9 0.33

大洋 射場 20/7 0.35

田村 渡辺 21/6 0.29

田村 長谷川 23/6 0.26

三菱 三井田 23/4 0.17

三菱 江川 21/8 0.38

以上の選手がシュート主力を務めている。ポジションとかフォーメーションで多少ちがってくるがシュートキンはだれであろうか。

以上が実業団5チームリーグ中にとれた資料であり参考になれば幸である。

各チームの試合記録及び個人の記録表希望者には差上げます。(了)

(注) 説明文中、田村一田村紡、大洋一大洋デパート、三菱一三菱鉛筆、大崎一大崎電気、愛知一愛知紡の略。





▽同決勝

常盤工業 20 (1010—6—6) 12 本田技研

▼女子リーグ

業 (愛知) ブラザーワークス 10—8 大洋紡  
田村紡 (三重) 10—1 全静岡 (静岡)  
田村紡 (三重) 16—10 ブラザーワークス  
大洋紡 11—6 全静岡 (静岡)  
田村紡 16—10 ブラザーワークス  
大洋紡 10—7 大洋紡  
田村紡 16—10 ブラザーワークス  
大洋紡 11—6 全静岡 (静岡)  
田村紡 16—10 ブラザーワークス  
大洋紡 12—7 全静岡 (静岡)

杏会⑥名大ク

刈谷南 上野ク 守山ク

▽2部優勝決定戦

上野ク 23—9 愛教大ク

▽教員リーグ

埼玉 46—25 群馬馬  
茨城 28—17 群馬馬  
埼玉 44—20 茨城馬

集記

▽あるていど予想され  
たことはいえソビエト  
で開かれる予定の世界女  
子7人制選手権中止の報ほど残念

なことはありませんでした。遠征  
用制服の仮り縫いままでませ、檜  
舞台での活躍を期していた役員、  
選手諸娘のことと思うと氣の毒で  
なりません。

▽政治とスポーツ。今や切りは  
なして考えることは不可能なよう  
です。

緊迫した空氣につつまれたとい  
うIHF総会の模様を荒川理事長  
からお聞きし、中止に関連の原稿  
を保坂会長代行にお願いしまし  
た。

▽：政治とスポーツ。今や切りは  
なして考えることは不可能なよう  
です。

スボーツを愛するものとして、  
読者の皆さんとともに今回の問題  
を改めて考えてみたいと思います

▽：今夏の4大日本選手権で  
4つの“初優勝チーム”が生まれ  
たことは新鮮な話題でした。

新しい力の抬頭こそ日本ハンド  
ボール界前進の要素です。敗者と  
なった前王者が奮起しさらに精進  
につとめた時に、斯界はたくまし  
い地力と基盤を築くことになるで  
しょう。

平和なミュンヘンの空に輝やく  
聖火の下で日本チームが活躍する  
夢を、夢に終わらせてはならない  
のです(S)

▽同準決勝

三谷守 20—5 刈谷南 上野ク 守山ク

▽同決勝

三谷守 9—4 桜田守 22—2 刈谷南 上野ク 守山ク

関東連が30周年記念式

関東学生連盟ではその記念式を9  
月23日、東京駅構内球技場で開  
き、男女とも関東学生選抜×関東  
実業団選抜の試合を行った。

▽教員リーグ

埼玉 46—25 群馬馬  
茨城 28—17 群馬馬  
埼玉 44—20 茨城馬

▽あるていど予想され  
たことはいえソビエト  
で開かれる予定の世界女  
子7人制選手権中止の報ほど残念

なことはありませんでした。遠征  
用制服の仮り縫いままでませ、檜  
舞台での活躍を期していた役員、  
選手諸娘のことと思うと氣の毒で  
なりません。

▽政治とスポーツ。今や切りは  
なして考えることは不可能なよう  
です。

緊迫した空氣につつまれたとい  
うIHF総会の模様を荒川理事長  
からお聞きし、中止に関連の原稿  
を保坂会長代行にお願いしまし  
た。

▽：政治とスポーツ。今や切りは  
なして考えることは不可能なよう  
です。

スボーツを愛するものとして、  
読者の皆さんとともに今回の問題  
を改めて考えてみたいと思います

▽：今夏の4大日本選手権で  
4つの“初優勝チーム”が生まれ  
たことは新鮮な話題でした。

新しい力の抬頭こそ日本ハンド  
ボール界前進の要素です。敗者と  
なった前王者が奮起しさらに精進  
につとめた時に、斯界はたくまし  
い地力と基盤を築くことになるで  
しょう。

平和なミュンヘンの空に輝やく  
聖火の下で日本チームが活躍する  
夢を、夢に終わらせてはならない  
のです(S)

▼第22回愛知県中学総合体育大会

【順位】①田村紡3戦全勝②ブラ  
ザーワークス2勝1敗③大洋紡1勝2  
敗④全静岡

▼第5回愛知クラブ対抗リーグ

(7月・名古屋金山体育館)

▽1部

上野ク 28—20 (2部)

名大ク (1部)

▽2部

名大ク

▽教員で埼玉強し

▽第2回埼玉・茨城・群馬3県対  
抗選手権(9月・埼玉県秩父高)

▽高校男子リーグ

全埼玉 13—13 (富岡)

▽引き分け (群馬)

▽同女子リーグ

茨城生 20—9 全埼玉

▽麻生 18—9 富岡

▽順位】①麻生②富岡③全埼玉

全埼玉 13—7 (茨城)

▽同女子リーグ

茨城間 9 (分) 9 高崎市女

▽順位】①全埼玉②笠間③高崎市女

笠間 9 (分) 9 高崎市女

▽一般男子リーグ

▽自衛隊勝

自衛隊勝 (茨城)

▽自衛隊勝

自衛隊勝 (茨城)

▽光電工業

光電工業

▽桐朋

桐朋

▽順位】①自衛隊勝②光電工業

桐朋

▽順

**フジカラー**  
サービス

カラー写真ならもっときれい！



現像とカラープリントはお近くのカメラ店で  
'フジカラーサービス' とご指定ください

**フジカラーの純正現像**

- フジカラー N 100
- フジカラー R 100
- フジカラーシネ 8mm・16mm
- トーキー映画(磁性体塗布加工)
- フジマグネオストライプ
- 小型映画フィルムの複製
- フジシネコピー

**美しいカラープリント**

- フジネガカラープリント
- フジポジカラープリント
- フジダイカラープリント
- フジ G カラープリント
- フジネガカラースライド
- フジポジカラースライド

**フジカラーの総合現像所**

**禁煙 フジカラーサービス**

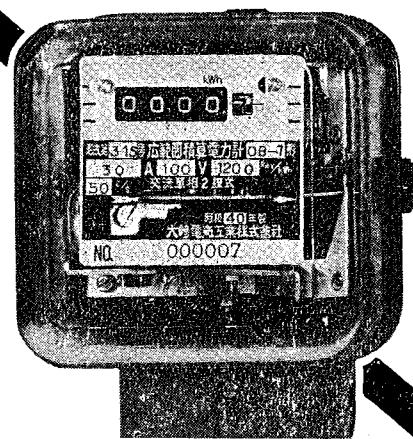
札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

Osaki

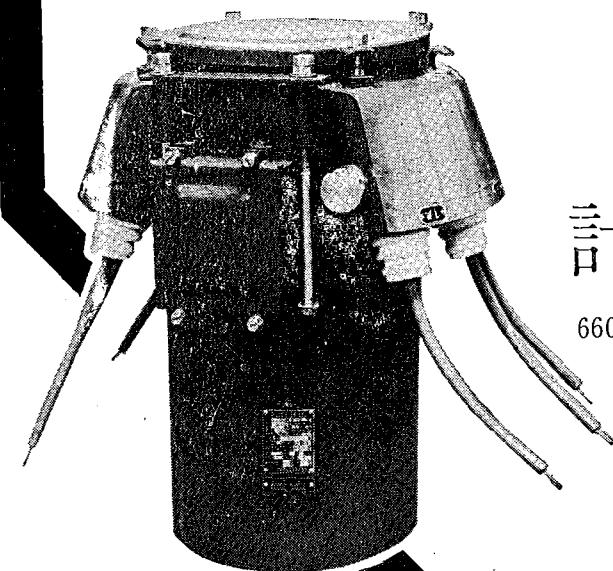
最高の確度と信頼度を持つ

# 電力量計

（单相用 OB-7形）  
（3相用 OW-7形）  
（精密用 OP-3形）



OB-7形広範囲単相積算電力計



## 計器用変成器

6600V用重予型PCT PDN形

### 主要製品

電力量計・電流制限器  
計器用変成器・電圧調整器  
配電盤・分電盤・制御盤



## 大崎電氣工業株式會社

本社・五反田工場 東京都品川区東五反田2-2-7 電話東京(443)7171代表  
蒲田工場 東京都大田区多摩川2-8-1 電話東京(732)6511代表  
埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話0492-61-1205